

第 2 3 回山陽小野田市都市計画審議会議事録（要約版）

○開催日時	令和 7 年 7 月 7 日(月) 1 4 時～ 1 5 時
○開催場所	厚狭地域交流センター 2 階 第一研修室
○出席者	1 号委員 永田寅臣、小林剛士、森田祐三、村上景二 2 号委員 恒松恵子、中村博行、宮本政志、森山喜久 3 号委員 横田史郎、塩田賢二、千々松康治、中川正治
○欠席者	1 号委員 藤田敏彦、豊田弘光 2 号委員 前田浩司
○傍聴者	報道関係者 1 名
○事務局	古川副市長 井上建設部長 中村建設部次長 都市計画課：熊川課長、立野課長補佐、三塩係長、大池主任、山上技師、 山中技師
○会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 委員紹介 4 会長選出 5 議事 ・議案第 1 号 山陽小野田都市計画道路の変更について（諮問） 6 その他 7 閉会
○会議内容	
1 開会	
2 副市長あいさつ	
3 委員紹介	
4 会長選出	
5 議事	
○議案第 1 号 山陽小野田都市計画道路の変更について（諮問）	
事務局から一括説明	
(委員)	3 つ質問したいと思います。1 つ目は廃止された後もその道路は利用することができるのか。2 つ目は廃止後、道路の管理課はどこになるのか。3 つ目は廃止された道路の整備は行われるのか。
(事務局)	今回廃止する都市計画道路は図上で計画している段階の道路のため、現状存在していない道路の計画を廃止するものです。一部現道部分と重複している区間については道路法によって道路管理者が管理していきます。
(委員)	航空写真を見ると家屋があるところに計画道路の線がある。工事をすると

	めに用地買収等の予算をとっているものなのか。
(事務局)	現在は都市計画決定されているのみで事業化に至っていない路線であるため、工事の予算化までは至っておりません。
(委員)	2つ質問があります。未整備率が60.6%だが今回見直した場合、未整備率がどれくらいになるか。また、存在する都市計画道路についての今後の整備計画を教えてください。
(事務局)	未整備率は58.8%となります。都市計画道路の整備計画としては、現在小野田地区にある新開作二軒屋線を整備しています。その後の計画は決まっています。
(委員)	人口が減少している中、存続路線を再度見直すべきではないか。存続路線の中にも現在整備中のところもあれば未整備のところもあると思う。厚狭地区だけでなく山陽小野田市全体で見直すべき。
(事務局)	上位計画である山陽小野田市都市計画マスタープランに基づいて市全体で見直しを行っています。マスタープランを見直すタイミングで更なる存続路線の見直しも行っていきたいと思います。
(委員)	今後の予定で説明会、公聴会での参加者がいなかったが実際に市民の意見はあったのか。そして、市民からの意見がない中で、このまま進んでも良いものか確認したい。
(事務局)	都市計画変更の手続きの中では意見がなかったものの、見直し方針のパブリックコメントで2件意見がありました。どちらも廃止してほしいという意見をいただいております。
(委員)	これから都市計画道路の廃止としての都市計画変更となるが、公拡法の届け出は告示後に不要となるか。
(事務局)	廃止された路線について告示後は不要となります。
(委員)	都市計画法53条の許可も同様に不要となるのか。
(事務局)	同様に告示後に不要となります。
	・採決の結果、全会一致で議案第1号は原案どおり承認された。
	・1議案について、答申書の受け渡しが行われた。
6	その他
7	閉会